(別紙様式:						
事業所番	号		_ リハビリラ	テーション計画書	□入院 □外来 / □訪問 □通所 計画作成日: 平成 年 月 日	
<u>氏名:</u>	C		様	性別: 男・女	□入院 □外来 □ 訪問 □通所 計画作成日: 平成 年 月 日 生年月日: 年 月 日	
リハビリ		/ョン担当医		担当		
		たい又はできるように	かけたいときの		■家族の希望(本人にしてほしい生活内容、家族が支援できること等)	
■本人の有	7 <u>3E</u> (C	パミい 大は じゅるように	-なりたい王冶の・	尔里 奇/	■家族の布主(本人にしてはしい・土冶内谷、家族が文像できることで)	
- ALE-184	A 40 1	-				
■健康状態	長、経済	<u>0</u>	∞ .←□	或 与		
原因疾病:	工体化	** 7.担人以工作口 作士	発症日・	受傷日: 年 月 ———————————————————————————————————	日 直近の入院日: 年 月 日 直近の退院日: 年 月 日	
治療経過(手術がある場合は手術日・術式等):						
上						
日川大志 コンドロール 小忠 、同血圧、心大志、行 外破 大志、福 小州 寺 / .						
これまでのリハビリテーションの実施状況(プログラムの実施内容、頻度、量等):						
目標設定	等支援	€・管理シート:□あり □なし		舌自立度:J1、J2、A1、A2、B1、B2	、C1、C2 認知症である老人の日常生活自立度判定基準(※●): I、IIa、IIb、IIa、IIb、IIV、M	
■心身機能・構造						
項目	3	現在の状況	活動への支障	将来の見込み(※)	現在の状況 将来の見込み(※)	
筋力仰麻抑		□あり □なし □あり □なし	□あり □なし □あり □なし	□改善 □維持 □悪化	寝返り □自立 □一部介助 □全介助 □改善 □維持 □悪化 起き上がり □自立 □一部介助 □全介助 □改善 □維持 □悪化	
感覚機能		□あり □なし	□あり □なし	□改善 □維持 □悪化		
関節可動	域制阻	艮 口あり口なし	口あり 口なし	□改善 □維持 □悪化	立ち L がり いすから 口自立 口一部介助 口全介助 口改善 口維持 口悪化	
摂食嚥7		□あり □なし	ロあり 口なし	口改善 口維持 口悪化		
失語症·權 見当識		! □あり □なし □あり □なし	□あり □なし □あり □なし	□改善□維持 □悪化	立位保持 口自立 口一部介助 口全介助 口改善 口維持 口悪化 口6分間歩行試験 口15年第 口45年 口45年	
記憶隊		□あり □なし	□あり □なし	□改善 □維持 □悪化	□Timed Up & Go Test □改善 □維持 □悪化	
その他					□MMSE □改善 □維持 □悪化	
高次脳機	能障害	ff ┃ □あり □なし ┃) ┃	口あり 口なし	□改善□維持 □悪化	□HDS-R □ □HDS-R □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
栄養隊	章害	□あり □なし	□あり □なし	□改善 □維持 □悪化		
褥瘡		□あり □なし	□あり □なし	□改善 □維持 □悪化	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
疼痛 精神行動障害		□あり □なし	口あり 口なし	□改善□維持 □悪化		
有作1丁里 (BPS		口あり 口なし	□あり □なし	□改善 □維持 □悪化	■活動(ADL)(※「している」状況について記載する)	
※「将来の	見込∂	タ」についてはリハビリテ	ーションを実施した	:場合の見込みを記載する	項目 自立 一部介助 全介助 将来の見込み(※)	
= 理特田 7	Z (\% #	果題ありの場合☑ 現	- 中に成本の目に	なについて記載する)	食事 10 5 0 □改善 □維持 □悪化 イスとベッド間の 15 10 ←監視下 □ 1.1 →	
三 块块凸了	課題	木風のソリノ南口12 火	<u> </u>	かに つい (記載する)		
家族		□独居 □同居()	整容 5 0 0 □改善 □維持 □悪化	
福祉用具		□杖 □装具 □歩行	器 口車いす	調整	トイレ動作 10 5 0 □改善 □維持 □悪化 □ 3 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	
等		口手すり ロベッド 口		□済 □未調整	入浴 5 0 □ □改善□維持□悪化□ 15 10 ←歩行器等□	
		□一戸建			平地歩行 車椅子操作が可能→5 0 □改善 □維持 □悪化	
		□集合住宅:居住階(階)	調整	階段昇降 10 5 0 □改善 □維持 □悪化	
住環境		□階段、□エレベータ □手すり(設置場所:		□済) □改修中	更衣 10 5 0 口改善口維持 口悪化 排便コントロール 排便コントロール 10 5 0 口改善口維持 口悪化	
		食卓(口座卓 ロテース		□未調整		
		トイレ(口洋式 口和式	□ホータブルトイし	/)	合計点	
自宅周辺					※「将来の見込み」についてはリハビリテーションを実施した場合の見込みを記載する	
1100-1-					■社会参加の状況(過去実施していたものと現状について記載する)	
社会参加		D+/			家庭内の役割の内容	
交通機関 の利用		□有(□無)	余暇活動	
サービス					(内容および頻度)	
の利用					社会地域活動 (内容および頻度)	
その他					リハビリテーション終了後に	
					行いたい社会参加等の取組	
■リハビリテーションの目標 ■リハビリテーションの方針(今後3ヶ月間)						
(長期)						
(短期(合然)	(年間(今後2)日間)					
(が対)(フ夜)	(短期(今後3ヶ月間)					
■リハビリテーション実施上の留意点 ■リハビリテーション終了の目安・時期						
(開始前・訓練中の留意事項、運動強度・負荷量等)						
利用者・ご家族への説明: 平成年						
大人のサイン・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・						
本人ので 特記事項:	<u>本人のサイン: 家族サイン: 説明者サイン: 説明者サイン: </u>					
17可心 尹 垻:						